

事務事業名		基金積立及び運用事務		成果点検日	平成27年9月1日	
				部・局	総務部	
総合計画体系	章	1章	市民一人ひとりに開かれた市民参加と協働のまちづくり	課・室	財政課	
	節	5節	長期的展望に立った財政運営	係	財政係	
	項	2項	財政基盤の充実	内線電話	221	
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	2款	総務費	未計上		
	項	1項	総務管理費	実施期間		
	目	19目	基金積立金	合併前 ~		

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	基金残高を確保することにより、次世代への負担を軽減する。
現状・課題	平成26年度末での基金残高は約97億円（6基金）である。新庁舎等建設後については、引き続き、財政状況を考慮しながら基金残高の確保について努めていかなければならない。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	地方自治法（中野市財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例等）		
事務事業概要	基金の積立て、取崩し、運用の事務を行う。			
平成26年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	基金ごとの台帳管理、運用、処分及び異動			6基金

事務インプット	項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	予算額	当初予算	円		193,120,000	212,854,000
補正予算		円				
	合計	円		193,120,000	212,854,000	104,050,000
	決算（見込）額 A	円		193,120,000	212,854,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H27は予算額	一般財源	円		193,120,000	212,854,000	104,050,000
職員数	正規職員	人		0.22	0.22	0.22
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		1,452,220	1,454,420	1,454,420
	総事業費 A+B	円		194,572,220	214,308,420	105,504,420
	市民1人当たりコスト	円		4,349	4,836	2,396

成果指標	アウトカム	平成25年度	平成26年度	平成27年度
基金残高（主要3基金）	目標	—億円	72億円	67億円
	成果	72億円	72億円	—
—	目標			
	成果			—
平成26年度の達成状況と分析	達成	主要3基金について、前年度並みの額を確保することができた。		

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	主要3基金について、目標値の額を確保する。						